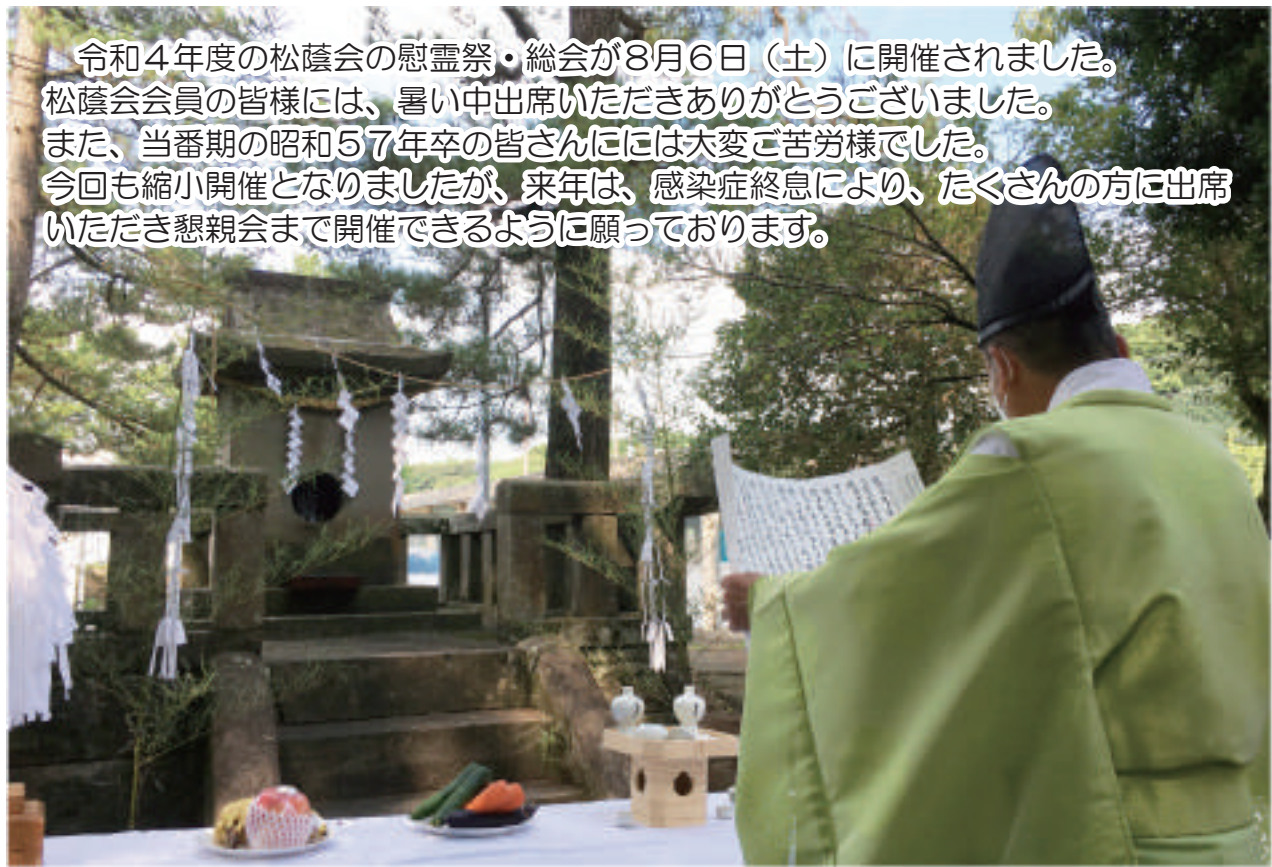




松蔭会 松蔭会同窓会だより

鹿児島県立志布志高等学校



令和4年度の松蔭会の慰霊祭・総会が8月6日（土）に開催されました。松蔭会会員の皆様には、暑い中出席いただきありがとうございました。また、当番期の昭和57年卒の皆さんには大変ご苦労様でした。今回も縮小開催となりましたが、来年は、感染症終息により、たくさんの方に出席いただき懇親会まで開催できるように願っております。



事務局案内

- ◆ 松蔭会本部
松蔭会長 榊山 弘昭
〒897-004
鹿児島県立志布志町安楽一七八
志布志高校内
☎099-1472-0200
- ◆ 東京松蔭会
会長 中塚 優
〒339-0065
さいたま市岩槻市宮前二-13-4
☎048-1758-4594
- ◆ 関西松蔭会
会長 佐藤 憲治
〒535-0001
大阪府区大宮三-10-11
☎06-6951-3293
- ◆ 福岡松蔭会
会長 堂園 勝郎
〒819-0054
福岡市上山門二丁目40-15
☎092-189-1615
- ◆ 宮崎松蔭会
会長 中村 健一郎
〒880-0872
宮崎市永楽町一三七
☎0985-280-877
- ◆ 串間松蔭会
会長 井手 明人
〒881-0011
串間市寺里一丁目一六番地三
☎0987-721-3457
- ◆ 鹿児島松蔭会
会長 場集田 稔
〒891-0275
鹿児島市桜ヶ丘五丁目九-12
☎099-265-1387
- ◆ 鹿屋松蔭会
会長 中尾 高康
〒893-0004
鹿屋市寿七-1-19
☎0994-431-6106

松蔭会慰霊祭開催

令和4年8月6日（土）午前9時から、志布志高校英魂碑前において、物故者慰霊祭が執り行われました。これまで母校の基礎をつくっていただき、ご逝去されたすべての皆様のご冥福をお祈りし、参加者全員で、追悼の意をささげました。
 なお、慰霊祭には、現役高校生も参加してくれました。



松蔭会総会開催

令和4年8月6日（土）午前10時から、志布志高校教室において、令和4年度の松蔭会総会が開催されました。総会は、約40名の出席の中、令和4年度の役員報告、令和3年度事業報告・決算、令和4年度事業方針・予算等が承認されました。
 今後も、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



当番期引継ぎ

総会において、当番期の「志の盾」の引継ぎが行なわれました。今年度は、昭和57年卒の皆さんに総会案内・準備・総会受付等を担当していただきありがとうございました。来年度は、昭和58年卒の皆さんに当番期をお願いします。
 来年は、懇親会まで開催できることを楽しみにしています。



令和4年松蔭会役員について

任期2年（令和3年8月～令和5年7月）

役職	氏名	適用
会長	樺山 弘昭	有明地域代表・S53卒
副会長	久徳 博文	大崎地域代表・S49卒
	上原 登	松山地域代表・S50卒
	内村くみ子	女性代表・S50卒
	木村 裕子	女性代表・S50卒
	二見いすす	女性代表・S50卒
	武石 裕二	志布志地域代表・S52卒
	若松 茂富	松山地域代表・S54卒
	上村 雅彦	大崎地域代表・S55卒
監事	又木 隆	志布志地域代表・S48卒
	坂元 健二	志布志地域代表・S51卒

学校長	松崎 浩隆	令和4年度～
教頭	平田千代子	令和3年度～
事務長	池 珠美	令和3年度～
事務局	大倉 史子	令和4年度～
	向段 武志	令和4年度～
	立山 剛大	平成31年度～

令和4年度 事業方針（案）

令和4年度の松蔭会活動事業方針を以下のとおりとする。

区分	項目	内容
1	学校支援	体育祭等学校行事への参加 同窓会入会式・卒業式・入学式
2	生徒確保の推進	3クラス確保に向けた生徒確保の推進 志布志高校の魅力発信・会員の声掛け
3	会員の親睦・交流 募金活動	チャリティ GG 大会の開催検討（新） チャリティ募金による財源確保 ※各卒業年度代表者会による計画準備
4	支部との連携	支部総会への役員参加 志布志高校の現状報告／映像の作成（新）
5	地域貢献	地域行事等へ参加
6	情報発信	松蔭会だよりの年2回発行 （寄付者・購読申込者等 年間2千円） ホームページの活用 （お知らせ・リレー随筆・リレーインタビュー） ラインアカウント登録推進

～学校内行事等のご紹介～

■ 事業所と高校生の交流会

8月19日（金）に、令和4年度志布志市女性推進事業「事業所と高校生の交流会」が1学年対象で実施されました。体育館で全体会が行われた後、各教室で事業所の方と実際に交流を行いました。進路を考える上で大変良い機会になりました。



■ P T A草刈り奉仕作業

8月28日（日）午前、P T A草刈り奉仕作業が実施されました。多くの保護者・生徒職員が参加して、校内の草刈りを行いました。暑い中頑張っていたのおかげで、校舎の周りや校庭がとてもきれいになりました。参加していただいた保護者の皆様には大変感謝申し上げます。



■ サルスベリ

今年も校内でサルスベリの花が咲いています。サルスベリは樹高2～10mほどに成長する樹木で、樹皮が白くなめらかな手触りをしているのが特徴です。花びらの縮れた小さな花がまとまって咲き、夏から秋まで長く楽しめます。



■ 志布志高校運動会開催

9月10日（日）、素晴らしい秋晴れのもと、第75回体育祭が開催されました。今回は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、各家庭につき保護者1名以内とさせていただきましたが、保護者の皆様に見ていただくことができ、生徒たちも競技に応援に非常によく頑張っていました。



卒業生紹介

卒業生紹介として、昨年、志布志市役所に採用された二人にインタビューをしました。ぜひ目標に向かって頑張ってください。ファイト！！

令和3年度卒業生
福田 雅美



- Q 卒業年とお名前を教えてください。
A 令和3年3月卒業の福田雅美です。
- Q 高校時代の思い出は？
A 吹奏楽部、書道部に所属し、イベントや大会に向けて全力で練習に取り組んだことです。
- Q 公務員を目指されたのはどうしてですか？
A 志布志市に一番近くで貢献できる仕事だと感じたからです。
- Q 市役所では、どのような仕事をされていますか？
A 税務課固定資産税係に配属されており、志布志市にある土地や家屋に課税を行ったり、所有者等を管理しています。
- Q どのような公務員を目指していますか？
A 市民の方々に感謝していただけるような公務員を目指しています。
- Q 失敗談やエピソードがあったら教えてください。
A 入庁直後は経験不足のため、市民の方々が窓口に来られた時、なにを求めているか分からず、対応に戸惑うことが多々ありました。
- Q 趣味や特技、好きなことを教えてください。
A SNSでおいしいごはん屋を探して行くこと
- Q 今後の夢を教えてください。
A 沢山の方に頼られるような人になりたいです。

令和3年度卒業生
牛原 菜々海



- Q 卒業年とお名前を教えてください。
A 令和3年3月卒業の牛原菜々海です。
- Q 高校時代の思い出は？
A 吹奏楽部に所属していたので、体育祭や文化祭、地域のイベントなどで楽器を演奏したのが思い出です。
- Q 公務員を目指されたのはどうしてですか？
A 地元は志布志ではないのですが、志布志高校に進学し、志布志市でイベントやボランティアに参加した際に志布志市の方々が優しく温かく接してくださったので、志布志市に貢献したいと考えました。
- Q 市役所では、どのような仕事をされていますか？
A 住民票や戸籍を出したり、戸籍の届出を受けたりしています。他にも、マイナンバーの申請や交付もしています。
- Q どのような公務員を目指していますか？
A 常に市民の目線になって考えられる公務員を目指しています。
- Q 失敗談やエピソードがあったら教えてください。
A 入ったばかりの時は、お客様と接する際に言葉遣いや話し方にとっても苦戦しました。
- Q 趣味や特技、好きなことを教えてください。
A 映画鑑賞
- Q 今後の夢を教えてください。
A 市民の方に感謝される公務員になることです。

当番期を終えて

令和4年度当番期事務局
留中 政文



今年度、松蔭会総会の当番は昭和57年卒でした。

前年度総会の引継ぎの挨拶で、新型コロナが終息している中、3年ぶりに懇親会を含めた盛大な総会が開催できることを希望していましたが、今回も総会と慰霊祭のみの開催となり寂しい当番期となりました。

私たちの学年は、学年全体の同窓会を50歳と55歳で開催し、次は60歳（還暦）での開催を予定しています。その中、現在95人の同級生とLINEグループでつながっており、地元の情報を流したり近況報告をしたりと高校時代に帰ったかのような会話を楽しんでいます。

また、このLINEを使って、今回の総会や役員会などの情報、当日の写真など共有することで、みんなで当番期の役割を果たすことができました。そして何より、高校時代の応援団長がいつも同窓会の会長を務めてくれていますので、スムーズに、安心して準備を進めることができたのが一番でした。今回は先輩方が作っていただいた名簿の整理から始めましたが、余裕をもって始めたにもかかわらず、発送が予定ギリギリになってしまい反省するところです。

また、案内用往復はがきを購入する際は、枚数が多いため何か所か郵便局に買いに行きましたので、事前に枚数を予約していた方が良かったと感じました。

最後に、松蔭会の役員の皆様をはじめ、先生方のご協力により無事に当番期を終えることができました。ありがとうございました。

来年度の当番期の皆さんへ、新型コロナの状況が全く予想できませんが、来年こそは終息し、4年ぶりに懇親会を含めた松蔭会総会が盛大に開催されることをお祈りいたします。

第4回

リレー随筆

昭和42年（第19回卒）
川畑 充子



松蔭会の皆様コロナ禍の中如何お過ごしになっていらっしゃいますか。

平成28年から松蔭会本部で副会長に携わってまいりましたが、令和4年7月で副会長の役を退任致しました。

私の役員時代の思い出としては、「志の盾リレー」を始めたことでした。それまでは総会や懇親会も段々少なくなり寂しい限りでした。このままでは松蔭会本部が（大変失礼な言葉ですが）なくなるのではと、思い立ち母校で教鞭をとっていらっしゃいました牧原先生に、ご相談した所、立派な陶器の盾を作ってくださいました。

今では、当番期の交代式があり、当番になった後輩の皆様には「志の盾」が引き継がれるようになり、とても嬉しく安心しています。

又平成元年には110周年の記念式典もありました。成功させなければいけないと思い役員の皆様と何回も会議を重ねました。

母校の為になればと資金集めにも奔走しました。

ご先輩方や企業の方、ご商売をされている方を訪ねました。皆様方も気持ち良くご協力やご寄付を頂くことができ本当に感謝の限りでした。

今考えるとまあ厚かましく訪問したものだ。と恥ずかしい気持ちになります。

皆様と同じく母校を思う気持ちでよく動き回ったと思います。

伝統の重みをかみしめながらこれからも母校志布志高校を愛し続けましょう。

在校生の皆様も、伝統のある志布志高校生であることを誇りに持ち目標に向かって進んでください。

色々のご協力ありがとうございました。

■お便り紹介（第2回）

昭和40年卒業 瀬戸 幾男
(76歳)



母校の思い出

久しぶりに松蔭会出席のため母校に帰りました。
先ずは役員の方々の準備ご配慮に厚く御礼申し上げます。
私は、母校に強い誇りを持つ卒業生の一人です。校庭に立ちますと、あの教室あの廊下で起こった様々な思い出が目に見え込んで参ります。
その中で私が引き起こした大失敗を少しばかり白状致します。

第1話 1年B組・2階の一番東側の教室、男子生徒15名程でいたずらをやりました。椅子の背もたれの上部に椅子から外した板をこすりつけて煙を出したのです。みんなでやれば怖くない。室内にもうもうと煙が立ち込めました。結果は言うまでもありません。校長室でばっちり油を絞られました。

第2話 遅刻して廊下の後ろ側の戸を意を決して勢いよく開けました。そして大きな声で「おはようございます」とやっちゃったのです。国語の授業の最中でした。私の席は窓側の一番後ろでした。授業の雰囲気をつっかり壊してしまいました。先生にきつく叱られました。言い訳をする力はありませんでした。

第3話 これが私の最大の失策です。入学当初、私は同年生のある方に大変失礼な手紙を出しました。投函後すぐに後悔し、私は思い切って謝ることにしました、しかし私は女性がとても苦手で、結局すなおに謝ることができませんでした。以来、約60年私は偶然にでもお目にかかる機会があれば深くお詫びしたいと思い続けて来ました。幸いにも今回、寄稿の機会がありましたので、誌上をお借りして、その方に高校3年間迷惑をおかけしましたことを「心からお詫び申し上げます」。以上のとおりで、思えば、私の高校生活は波乱含みでしたが、舟木一夫さんの「学園広場」の歌のようなさわやかな情景がよみがえります。

「志布志高校は人づくりの学校」と先生に聞きました。
人づくりとは「世のため人のために役立てる人間になる」ことだと私なりに解釈しております。社会に出て地位や名誉や財産を得て「成功する」ことはすばらしいことです。他方、「世のため人のために尽くして人生を勝利する」ことにも高い価値があります。

最後に、これまで、気功太極拳や整体を行ってまいりましたので、健康法につきましては、わずかでも同窓の皆様のお役に立てるかも知れません。

お困りのことがありましたらご連絡下されば情報をさし上げられるかと思います。
勿論ボランティアで情報無料です。

皆様のご健康を祈念いたします。 瀬戸幾男（電話：090-4990-4567）

総会・慰霊祭の風景 アラカルト



松蔭会からのごあいさつ

今年度の総会は、昭和57年卒当番期の皆さんが総会案内等の準備をしていただき、ありがとうございました。総会につきましては、昨年に引き続き縮小開催となり、懇親会等もできない状況が続いておりますが、これを逆に前向きにとらえられないかと思うところです。今、この時期は、しっかりと会員同士が情報交換を行い、お互いの連携の体制をしっかりと整えながら、いざというときに松蔭会の団結力を発揮するための充電期間と考えているところです。現役の高校生が、サッカーや野球などのスポーツでの大会、音楽、文化活動でも素晴らしい活躍があった場合には、ぜひ、松蔭会でもしっかりと応援できたらと考えております。また、その時にはどうぞよろしくお願いいたします。

※寄付の報告 一木弘文名誉会長のご家族から松蔭会へ寄付がありましたので報告いたします。大切に活用させていただきます。ありがとうございました。



ようこそ「松蔭会」のホームページへ

松蔭会のホームページを立ち上げました。母校の現在の様子や同窓会活動のご案内、また同窓生の交流の場として、お役にたつことを願っております。全国の皆さんからのお便りや写真をお待ちしています。

松蔭会ホームページ
<https://shouinkai.com>

松蔭会LINE(ライン) 公式アカウント

携帯スマホに情報が送信されてくるLINE公式アカウントのサービスをはじめました。身近な情報を定期的に配信することで、会員から親しまれる松蔭会を目指します。QRコードを読み込んで「ともだち登録」をお願いします。

